

<第1部>めまいとふらつき ~こんな症状に注意~
<第2部>アレルギー性鼻炎と副鼻腔炎について

【第1部：17:00~】

回転するようなめまいを覚えたり、浮遊感のあるふらつきはありませんか？めまいは、耳、脳をはじめ、さまざまな原因で起こる症状です。多くは、内耳（半規管・耳石）でコントロールされる平衡機能が崩れて起きる症状で、良性発作性頭位めまい症やメニエール病などが挙げられます。

今回、めまいとふらつきについての治療や注意点について、耳鼻咽喉科・頭頸部外科 助教 井谷 茂人 医師が解説いたします。

【第2部：17:45頃~】

鼻水や鼻づまりに悩んでいませんか？この時期悩まされる花粉症は、アレルギー性鼻炎のひとつです。吸い込んだ特定の物質（抗原）を異物と判断して抗原抗体反応が起こり、くしゃみ、鼻水、鼻づまりなどの症状が表れます。鼻水や鼻づまりでもアレルギー性鼻炎とは異なり、細菌の炎症により膿の貯留や粘膜の腫れが生じる副鼻腔炎もあります。近年、好酸球性副鼻腔炎という難病も発症者が増えて話題になっています。

今回、アレルギー性鼻炎と副鼻腔炎について、耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授 大塚 康司 医師が解説をいたします。

■日 時：平成31年4月25日（木）

開場 16：30

開演 17：00～

閉演 18：30（予定）

■会 場：東京医科大学病院

本館6階 臨床講堂

（最寄駅：丸ノ内線 西新宿駅）

■申し込み：事前の申し込みは不要。当日は会場に直接お越しください。

■お問合せ：東京医科大学病院 総務課 ☎ 03-3342-6111(代)

※尚、座席数に限りがございます（320席）。満席の場合は入場をお断りする場合がございますので予めご了承ください。

共催：東京医科大学

東京医科大学病院 生涯教育センター

東京医科大学病院 総合相談・支援センター

公益財団法人 東京医科大学がん研究事業団

東京医専

